

県大生の皆さんへ

1 新型コロナ感染防止対策と体調管理の徹底

注意喚起！

後期からの対面授業の開始に向け、改めて学生の皆さんに注意喚起をします。
県大で新型コロナ感染症クラスターの発生を未然に防止するためには、皆さん一人ひとりの自覚と責任ある日々の行動にかかっています。特に次の5項目について、感染防止対策と体調管理を徹底し、慎重に行動するようお願いいたします。

(1) マスク着用を徹底すること

上記に加え、手指の消毒、三密の回避など「新しい生活様式」に基づき行動するとともに、感染防止対策が徹底されていない施設等へは立ち入らないこと。

(2) 毎日、定時に検温を行い、体調を記録すること (別紙 健康観察チェックリスト)

(3) 厚生労働省の「接触確認アプリ (COCOA)」を活用すること

必ずインストールし、常時利用している状態にしておくこと。アプリからの通知の有無を確認し、万一、「陽性者との接触が確認」等の通知が来た場合には、福井県帰国者・接触者相談総合センターに相談すること (0776-20-0795)。

なお、スマートフォン等がなく、アプリを活用できない場合は、必ず毎日の行動を記録しておくこと。(別紙 行動記録表)

(4) 発熱、咳、倦怠感等の症状がある場合は、県相談総合センターに相談すること

上記の症状に加えて、味や臭いがしない、また、濃厚接触者と接触歴があったり、直近2週間以内に東京都および感染拡大注意地域との往来歴がある場合や、感染拡大注意地域と往来歴のある人と接触歴がある場合は、感染を疑い、必ず県帰国者・接触者相談総合センターに相談すること。

(5) 知人との飲み会、コンパなど5人以上の会食はしないこと

裏面に続く

2 対面授業における感染防止策について

後期からの対面授業の開始に当たり、これまでお知らせした感染防止策（段階的な登学、昼休み時間延長と2班体制での食堂利用等）に加え、次のような対策を実施することとしました。

(1) 学生

- ・ **マスクの着用**（着用しない場合、受講できません）
- ・ 実験、実習、語学、演習の授業は、**フェイスシールドとマスクを着用**
- ・ その他の授業もフェイスシールドを着用して受講可能
 - ※ フェイスシールドは全学生に配布（オリエンテーションで配布）
- ・ **接触確認アプリ COCOA の全学生のインストールを徹底**（オリエンテーションのときに確認）
- ・ 各教室に**アルコール消毒液を設置**
- ・ トイレの手洗いの蛇口を**自動給水化**
- ・ 学生に**除菌シートを配布**（オリエンテーションで配布）
- ・ **検温、記録の徹底**を呼び掛けるとともに、**体温測定用サーマルカメラ**を永平寺キャンパス共通講義棟、小浜キャンパスに設置
- ・ 教室では**隣の席は着席禁止**とし、学生間の距離を概ね1 m確保
 - 大講義室（定員 300 人）⇒150 人程度までに制限
 - 大講義室（定員 200 人）⇒100 人程度までに制限
 - 中講義室（定員 120 人）⇒ 80 人程度までに制限
 - 小講義室（定員 60 人）⇒ 40 人程度までに制限
 - ※ 着席を禁止する席にステッカーを貼付け



(2) 教員

- ・ すべての教員が**飛沫防止ガード**を持参し教卓に設置
 - ※ ガードの中ではマスクを外す場合があります
- ・ 飛沫防止ガードの外で話をする場合は、フェイスシールドまたはマスクを着用
- ・ 実験、実習、語学、演習の授業は、フェイスシールドとマスクを着用
- ・ 接触確認アプリ COCOA をインストール

(3) 公欠制度の創設

- ・ 発熱や体調不良の場合、無理をして大学に来ないでください。回復するまでの間、欠席としない**特別の公欠制度**（コロナウイルス感染対策）を創設
 - ※ 制度内容は別途お知らせします